




## ■ つま恋リゾート彩の郷チームビルディングプログラムはこんな方におすすめです。

- 企業、組織の経営幹部、マネージャー、リーダー及びその候補者
- コミュニケーションを活性化したい組織、力を合わせて目標にチャレンジした組織（チーム、部、課、係）
- 人事、人材育成、組織開発の企画、担当者

- **定員** 最大 60 名（60 名を超える場合はご相談下さい）  
 ※チームに 1 人のファシリテーターが担当します。  
 ※10 名～ 15 名程度がチームとしてまとまるベストの人数です。  
 参加者全員で考え、協力、行動するため小人数にて行います。

- **時間** 4 時間プログラム、1DAY プログラム

## ■ 服装・持ち物

-  動きやすい服・ズボン（T シャツ、ポロシャツ、トレーナー、ジャージ等）  
 ※スカート、ローライズは不可、汚れてもよい服装でお越しください。
-  運動靴、または動きやすい靴
-  汗拭きタオル、健康保険証

## ■ 基本プログラム一例 [4 時間の場合]

アクティビティ	内容
オリエンテーション	スケジュール説明、ファシリテーターの自己紹介等
準備体操	体をほぐす、けがの予防
各グループ分かれて	チームビルディングメンバーの自己紹介等
＊アイスブレイク…モチベーションUP グーパー、後ジャン、キャッチ カテゴリー数集まり等 ＊オープンハートネス…心を開く ネームトス、スピードラビット ZIPZAP 等	自分の心の壁を出来るだけ解く みんなの前で失敗する事への抵抗をなくし、 むしろ失敗も楽しめるような雰囲気を作る
＊イニシアティブ…意志決定、問題解決 バランスボード、ブリッチ ハーフパイプ等	どんな活動かまず体験してみる どんな事に気付くか？活動を通じての振り返り
＊コミュニケーション…人間関係を円滑にする チェンジターン、ヒューマンチェーン スクラムボード等	ひとりのリスクはみんなのリスク… 失敗体験、失敗をポジティブに。失敗がなければ 成功はない。活動を通じての振り返り
全体を通しての振り返り 何故チームワークが必要なのか？ チーム力を高めるには 個人がどうすべきか？	自分はどんな活動をしたのか？ チームは自分の行動・発言を受け入れたか？

## グループ体験型 研修システム

# つま恋リゾート彩の郷 TEAM BUILDING PROGRAM チームビルディングプログラム

改革期を乗り越えるためには、困難に果敢に立ち向かうための育成システムが必須！  
 「活力」と「創造力」を養成するために「つま恋リゾート彩の郷 チームビルディングプログラム」をおすすめいたします。



## ■ ご予約・お問い合わせは



受付時間 9:00～18:00  
 〒436-0011 静岡県掛川市満水2000番地  
 TEL 0537-24-1111 (代)  
 つま恋リゾート彩の郷 🔍 検索

東海営業所 TEL.053-451-2111  
 静岡県浜松市中央区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

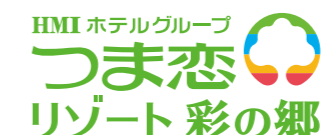
東京営業所 TEL.03-6264-9676  
 東京都中央区日本橋小網町6-1 山万ビル10階

仙台営業所 TEL.022-267-0821  
 宮城県仙台市青葉区一番町2-8-9 ホテルパールシティ仙台内

名古屋営業所 TEL.052-264-7671  
 愛知県名古屋市中区栄一丁目22番16号 ミナミ栄ビル512号

大阪営業所 TEL.06-6210-4145  
 大阪市中央区南船場四丁目7番21号 オークビル304号

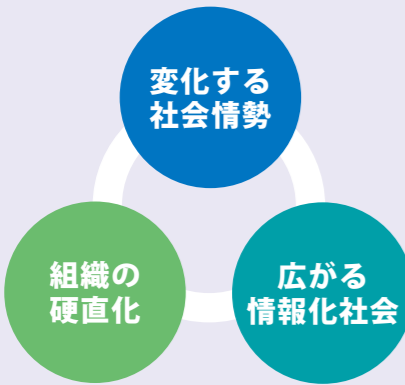
福岡営業所 TEL.092-483-3811  
 福岡県福岡市博多区博多駅東1-14-34 博多アイシービル7階



# つま恋リゾート彩の郷チームビルディングプログラムとは?

自然の中でチームを作り「さまざまな体験学習」を通じて、人と人が協力し目標に向かって自分自身で答えを見つける連携プログラムです。

## 日常を取り巻く環境



## 企業や組織が抱える問題

- ・希薄な人間関係
- ・主体性の欠如
- ・個々のストレス



## 企業と人材育成、組織開発において

- リーダーシップ・チャレンジ精神を養い、組織として変化に対応できる気持ちを形成します。
- 互いに協力する事、仲間づくり、他人を認め合う心を育成し、人と人の信頼関係の構築を目指します。

## 目的

### リスクの共有

従来の体験学習は一人にリスクを負わせる手法でしたが、つま恋リゾート彩の郷チームビルディングプログラムではメンバー全員でリスクを共有。全員でリスクに挑戦するプロセスこそが強固なチームを作り上げていきます。

### 成功体験と失敗体験

成功体験には達成感と喜びが味わえますが、失敗体験こそがより強いリスクテイキングの基礎となります。失敗を通して原因を追及する姿勢を養い、失敗をポジティブに捉える意識を養成します。

### 自ら学ぶ

ファシリテーターは指導者ではなく支援者です。また、強制したり追いつめたりする研修ではなく、お互いの信頼関係に基づいてチームで行動し、その行動を通じて参加者個人が自分で大切なことに気づき、体得するものです。

### 個人とチーム

「やればできる」体験は、個人の行動変革を促します。また、「一人では出来ない」体験は、自分の位置を明確にし強いチームビルディングを促します。

事前にご要望を伺いながら様々なアクティビティを組み合わせ、目的にあったプログラムを組み立てます。

## 1 アイスブレイキング

緊張を解く体験  
互いに握手をしたり、言葉をかけあったり、ゲームをしたり、体を動かしたりして、参加者同士がふれあう活動を中心に行い緊張感を和らげお互いを知り親しくなる機会を作ります。



## 2 オープンハートネス

心を開く体験  
みんなの前で失敗する事への抵抗感を少なくし、むしろ失敗も楽しめるような雰囲気を作り、固定化された自分を徐々に開放します。



## 3 コミュニケーション

人間関係を円滑にする体験  
自分の意思を伝えたり、グループでの意志決定の際に必要な、聞く事、話す事、伝える事、を強調したアクティビティ体験により、自分の考えや感情、行動をよりの確に相手に伝える能力を高めます。



## 4 イニシアティブ

意思決定 問題解決  
提示された問題を、メンバーの知恵と行動で解決します。難易度の違う問題に失敗しながら繰り返し挑戦する中で、個人の隠れた素晴らしい能力を誘発しながら、課題を乗り越えていくプロセスを身につけます。



## 5 トラスト

信頼関係を構築する体験  
身体的にも感情的にもリスクのある危機体験がメンバー同士の強い信頼関係を生みます。仲間を信頼出来る自分、信頼される自分への気づきを促します。

※トラストに関しては、危機体験を伴う為、チームワーク形成度により取り入れない場合がございます。

